



第86号 (季刊)
平成20年 4月
田中野田町内会

<http://townweb.e-okayamacity.jp/tanakanoda/>



新年度の始まりにあたって

田中野田町内会
会長 和氣 健

桜の開花とともに、希望と期待の新年度の始まりです。それぞれが夢や目標に向かって順調なスタートとなりますようお祈り申し上げます。

さて、一番のやすらぎと癒しの場であるはずの家庭内での事件が毎日のように新聞紙上を賑わせています。親が自分の子を虐待、更には殺してしまう。子が自分の親に暴力をふるう。そして殺してしまう。こんな事件が日常茶飯事に起き、珍しくなくなっています。

家庭崩壊現象が確実に進んでいます。繰り返されると恐ろしいことであってもあまり反応しなくなるといいますが、そんな現象は更に恐ろしいことといわれています。

町内会の起源は、大変古く律令制下の「里」や、近世の「五人組」に求められるといわれています。昭和になり、政府は国力の更なる増強を図るため、町内会活動を活発させる法的整備を進めたのでした。しかし、戦後占領軍は、国家総動員体制の末端として大きな役割を果たしたとのことで解散を命じた。憲法等と同じように、日本に二度と戦争を起こ

させないようにさせるための目的でありました。

その後、任意団体として復活して現在に至っていますが、昨今の家庭・家族の崩壊現象は地域力の原点である町内会組織の弱体化が少なからず影響しているように思います。



歴史上からも、我が国にとっては地域の担い手は町内会組織です。家庭・家族の問題のみならず、環境問題や高齢化社会への対応、更には地域連携の教育を進める上からも、その役割は今後益々重要です。

我が田中野田町内会においては、「自分達の地域は自分達の力で良くしていく」との精神のもと、こうした諸課題の解決に向け、会員一人ひとりが力を合わせ頑張っていこうではありませんか。

何卒、皆様方には今後とも町内会の活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。



総会資料は事前に各戸に配布いたします。